

造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



平成 24 年度 秋季都市緑化祭のようす

おもな内容

グリーン除染アドバイザー事業を推進 都市公園等の除染に対するアドバイザーを養成	… 2
放射線物質汚染対処措置法に基づく取り組み ～ 茨造協の「グリーン除染アドバイザー事業」	… 4
茨造協から震災対応について発表 平成 24 年度「関東四県公園緑地連絡協議会」を開催	… 7
平成 24 年度 秋季都市緑化祭 開催 花や緑に囲まれた潤いある快適な生活環境へ	… 8
一般社団化初の総会 川上会長を再選 一般社団法人茨城県造園建設業協会設立総会を開催	… 10
平成 24 年度事業計画 概要	… 12
第 21 回 茨造協「ソフトボール大会」を開催 県北 A チームが優勝	… 14
編集後記 “絵になる風景”を守り、創造する“造園”	… 14



一般社団法人 茨城県造園建設業協会

〒 310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692
E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp Http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/

グリーン除染アドバイザー事業を推進

都市公園や街路、学校、里山等の除染に対するアドバイザーを養成

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災による津波により、東京電力福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故が発生した。

今年 4 月までの段階で、茨城県内でも、北茨城・大津漁業組合員の底引き網により捕獲した魚介類をはじめ、ハウス栽培のハウレンソウなどの農産物が汚染された。また、大子町や城里町などを産地とする茶葉から、基準超過のセシウムが検出され、政府による出荷停止の指示がなされた。

このため、茨造協では 4 月 26 日、緑化を推進する県内唯一の公益性のある団体であることから、都市公園、街路、学校を含む公共施設、平地林及び里山の除染に対してアドバイスのできる人材を養成するとともに、協会員による的確な除染作業の受注を確保し、県民の福祉の向上に資するため、早急に「グリーン除染アドバイザー事業」を進めるための検討作業に着手することを決めた。

放射性物質汚染対処措置法に基づく取り組み

福島第一原発事故により放出された放射性物質による環境の汚染による人の健康または生活環境への影響を速やかに提言することを目的とした「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法（放射性物質汚染対策措置法）」が平成 23 年 8 月 30 日に公布され、平成 24 年 1 月 1 日に全面施行された。

また、平成 23 年 11 月 11 日に、放射性物質汚染対策措置法に基づく基本方針が閣議決定され、環境の汚染の状況についての監視・測定、事故由来放射性物質により汚染された廃棄物の処理、土壌等の除染等の措置等に係る考え方がまとめられ、汚染の除去等の取り組みを進めることとした。

放射性物質汚染対策措置法においては、除染特別地域と汚染状況重点調査地域が規程され、除染特別地域は国が除染の計画を策定し、除染作業を推進。汚染状況重点調査地域は、年間の追加被ばく線量が 1 ミリシーベルト以上の地域を指定することとされており、指定された市町村は、年間の追加被ばく線量が 1 ミリシーベルト以上となる区域について、除染実施計画を定め、除染を実施する区域を決定することとされている。

地域指定要件を定める省令は、平成 23 年 12 月 14 日に公布。この省令を踏まえ、平成 23 年 12 月 28 日、除染特別地域 11 市町村、汚染状況重点調査地域 104 市町村が指定された。

茨城県内では、汚染状況重点調査地域として、日立市、土浦市、龍ヶ崎市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、守谷市、稲敷市、つくばみらい市、東海村、三浦村、阿見町、利根町の 19 市町村が対象となっている。

環境省発表 平成 24 年 8 月末の茨城県内の状況

日立市は、平成 24 年 5 月 31 日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で 30 施設を予定、10 施設で実施済。公園・スポーツ施設は 113 施設を予定、1 施設で実施済となっている。

土浦市は、平成 24 年 5 月 8 日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で 14 施設を予定、14 施設を発注済、10 施設が実施済。公園・スポーツ施設は 8 施設を予定、6 施設が実施済、その他公共・民有施設で 5 施設、道路 31,400 m を予定している。

龍ヶ崎市は、平成 24 年 5 月 2 日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で 20 施設を予定、19 施設を発注済、17 施設が実施済（除染不要 11 施設含む）。公



除染の進捗状況（環境省8月末時点取りまとめ）

茨城県内の除染の進捗状況（環境省8月末時点取りまとめ）

学校・保育園等			公園・スポーツ施設		
予定数	発注数	実績数	予定数	発注数	実績数
299	253	179	716	181	111
	85%	60%		25%	16%
その他公共・民有施設			道路（m）		
予定数	発注数	実績数	予定数	発注数	実績数
594	426	426	1,066,425	707,120	707,120
	72%	72%		66%	66%
農地・牧草地（㎡）			森林（生活圏隣接）（㎡）		
予定数	発注数	実績数	予定数	発注数	実績数
2,110	2,110	2,110	20,000	15,000	0
	100%	100%		75%	0%

園・スポーツ施設は30施設を予定、25施設を発注済、8施設が実施済（除染不要5施設含む）、その他公共・民有施設2施設、道路62,200mを予定している。

常総市は、平成24年4月10日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で5施設を予定、5施設が実施済。公園・スポーツ施設は5施設を予定、1施設が実施済となっている。

常陸太田市は、平成24年5月23日に除染実施計画を策定。学校・保育園等1施設を、公園・スポーツ施設1施設、道路4,720mを予定。森林（生活圏隣接）は20,000㎡を予定、15,000㎡を発注している。

高萩市は、平成24年5月11日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で22施設を予定、20施設を発注済、19施設が実施済（除染不要1施設含む）。公園・スポーツ施設は67施設を予定、24施設を発注済で、1施設が実施済、その他公共・民有施設21施設、道路31,000mを予定している。

北茨城市は、平成24年5月11日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で2施設を予定、2施設が実施済。公園・スポーツ施設は20施設を予定、20施設で実施済（除染不要14施設含む）。

取手市は、平成24年4月27日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で65施設を予定、55施設を発注済、1施設が実施済。公園・スポーツ施設は168施設を予定、17施設が実施済、その他公共・民有施設124施設、道路44,700mを予定している。

牛久市は、平成24年6月12日に除染実施計画を策

定。学校・保育園等で32施設を予定、32施設で実施済。公園・スポーツ施設は64施設を予定、26施設を発注済で、12施設が実施済、その他公共・民有施設9施設を予定、9施設が実施済、道路は43,500mを予定している。

つくば市は、平成24年9月26日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で4施設を予定、2施設が実施済。公園・スポーツ施設33施設、道路51,800mを予定している。

ひたちなか市は、平成24年5月10日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で13施設を予定、8施設を発注済。公園・スポーツ施設は4施設を予定、3施設が実施済、道路は2,105mを予定、120mが発注済となっている。

鹿嶋市は、平成24年4月27日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で1施設を予定、1施設が実施済。

守谷市は、平成24年3月29日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で33施設を予定、31施設で発注済、30施設が実施済（除染不要3施設含む）。公園・スポーツ施設は82施設を予定、15施設で発注済。その他公共・民有施設は12施設を予定、3施設で実施済み、道路は30,000mを予定している。

稲敷市は、平成24年3月30日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で4施設を予定、4施設が実施済。公園・スポーツ施設は4施設を予定、4施設で発注済で、3施設が実施済（除染不要1施設含む）となっている。

つくばみらい市は、平成24年4月16日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で15施設を予定、15施設で発注済、13施設が実施済。公園・スポーツ施設は22施設を予定、10施設を発注済で、10施設が実施済（除染不要10施設含む）。道路は15,000mを予定している。

東海村は、平成24年4月4日に除染実施計画を策定。公園・スポーツ施設で10施設を予定、3施設を発注済で、3施設が実施済（除染不要3施設含む）となっている。

三浦村は、平成24年5月2日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で11施設を予定、11施設を発注済、10施設が実施済（除染不要1施設含む）。公園・スポーツ施設27施設、その他公共・民有施設1施設を予定している。

阿見町は、平成24年6月14日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で24施設を予定、23施設を発注済、23施設が実施済（除染不要5施設含む）。公園・スポーツ施設は27施設を予定、26施設が実施済（除染不要7施設含む）。その他公共・民有施設は418施設を予定し、414施設が実施済（除染不要414施設含む）。道路は750,000mを予定、707,000mが実施済（除染不要707,000m含む）。農地・牧草地は2,110㎡を予定、2,110㎡が実施済（除染不要2,110㎡含む）となっている。

利根町は、平成24年5月23日に除染実施計画を策定。学校・保育園等で4施設を予定、1施設を発注済。公園・スポーツ施設31施設、その他公共・民有施設1施設を予定している。

土壌等の除染等の措置の基本的な考え方と財源

放射性物質汚染対処特措法に基づく基本方針では、土壌等の除染等の措置について、まずは人の健康の保護の観点から必要な地域について優先的に実施することとし、子どもが安心して生活できる環境を取り戻すことが重要であり、学校、公園など子どもの生活環境を優先的に除染することによって、平成25年8月末までに、子どもの年間追加被ばく線量が平成23年8月末と比べて、放射性物質の物理的減衰等を含めて約60%減少した状態を実現することとしている。

また、特措法施行のための財源措置として、平成

23年度第3次補正予算で2,459億円、平成24年度当初予算で4,513億円が計上され、平成23年度の予備費分約2,179億円と平成25年度での支出として現時点で確実にされている分を合わせ、総額約1兆1,480億円の財源措置がなされている。

市町村の主対象とした「除染関係ガイドライン」

そのほか、除染関係では、平成23年12月14日に「除染関係ガイドライン」が公表された。

ガイドラインは、市町村による除染等を主に対象とし、「第1編 汚染状況重点調査地域内における環境の汚染状況の調査測定方法に係るガイドライン」、「第2編 除染等の措置に係るガイドライン」、「第3編 除去土壌の収集・運搬に係るガイドライン」及び「第4編 除去土壌の保管に係るガイドライン」の4編で構成。

特に、中核となる「第2編 除染等の措置に係るガ



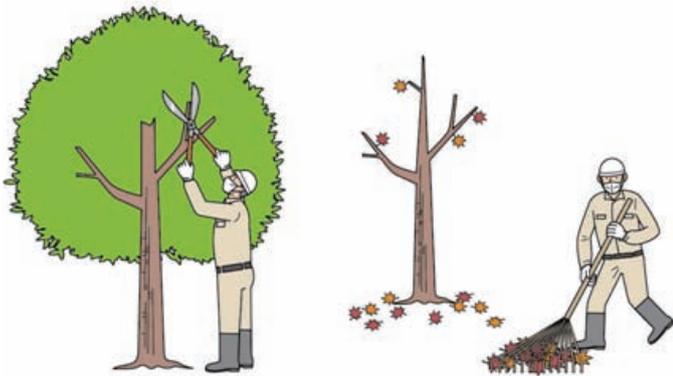
除染等の措置に係るガイドライン2-30 庭等の除染の例（下草等の除去）
（提供：伊達市）



除染等の措置に係るガイドライン2-66 校庭の除染の例（表土の削り取り）
（提供：JAEA）



除染等の措置に係るガイドライン2-67 削り取る土壌の厚さの決定手順③
表土を剥いだ場所の表面の空間線量率を測定する（周りからの放射線の影響を低減するため遮蔽材を使用）
（提供：伊達市）



除染等の措置に係るガイドライン2-83
枝打ちによる枝葉の除去と落葉の除去による除染の例



除染等の措置に係るガイドライン2-81 芝地の除染作業の例
（提供：日本芝草学会）

「ガイドライン」は、1 基本的な考え方 2 建物など工作物の除染等の措置 3 道路の除染等の措置 4 土壌の除染等の措置 5 草木の除染等の措置 6 その他について解説している。

除染の場所と方法をみると、2 建物等については、屋根や雨樋、側溝の落葉等の除去・洗浄、庭の草刈り、下草等の除去、土壌での被覆・表土の削り取り、柵・塀・

除染等の措置としての庭木等の伐採及び除去に係る損失補償基準

①伐採する庭木等（立木のみ）

補償額＝樹種や樹高等に応じた市場取引価格等（植栽費を含む）
＋根株の除去に要する費用相当額

②除去する庭木等（立木、芝等）

補償額＝樹種や樹高等に応じた市場取引価格等（植栽費を含む）

※除去とは、根株を含めて立木を土地から取り除くことをいう

【参考】芝の除染について

芝のサッチ層付近とごく表層の土壌部分に放射性セシウムが付着・堆積している割合が高い傾向にある。また、当該部分の除去を行っても、芝の再生能力を保持することは可能である。このため、芝に係る除染の方法としては、芝が再生可能な範囲で、当該部分を薄く剥ぎ取る方法を基本とする。

ベンチや遊具の洗浄。3 道路については、道脇や側溝の草刈り・汚泥・落葉の除去・洗浄、未舗装道路の場合は、土壌での被覆・表土の削り取り。4 土壌については、校庭や園庭、公園の土壌、農用地にの土壌による被覆・表土の削り取り。5 草木については、芝地は草刈り、表土の削り取り、街路樹など生活圏の樹木は主に落葉の除去・樹木の剪定、森林は主に落葉、枝葉等の除去、立木の刈込みなど方法が示されている。

除染措置での庭木等伐採の損失補償基準が決定

平成24年5月2日には、「除染等の措置としての庭木等の伐採及び除去に係る損失補償基準」と「除染等の措置等に必要土地等の使用等に伴う損失補償基準」が施行された。

該当樹木は、学校の場合、除染実施後の空間線量率が毎時1マイクロシーベルト以上の状況であって、当該庭木等に付着した放射性物質がその状況の要因の一つとなっていると認められるものなど。学校以外では、除染実施後の線量測定で、庭木等近傍の年間積算線量が20ミリシーベルトを上回っている状況で、庭木等に付着した放射性物質がその状況の要因の一つとなっていると認められるものなどで、これに該当し、伐採・除去した樹木については、所有者に対し、金銭をもって補償することとされた。

グリーン除染検討委員会

- (1) 学識経験者 水庭千鶴子 東京農業大学准教授
宮嶋 敬夫 (元) 水戸市公園協会
理事長、茨造協監事
- (2) 造園関係 村上 博史 (樹木医)
大根 久枝 (植栽基盤診断士)
井坂 秀夫 (街路樹剪定士)
宮本 篤也 (1級造園施工管理技士)
- (3) 協会委員会等 水庭 博 (茨造協理事)
宮本 和雄 (環境委員長)
井坂 秀夫 (技術副委員長)
鈴木 武士 (技術委員)
- (4) 茨城県林政課及び公園街路課に、監修時に意見を求める

森林除染の在り方に関する当面の整理が公表

平成24年9月25日、「今後の森林除染在り方に関する当面整理について」が公表された。

この取りまとめは、環境省が平成24年7月に設置した「環境回復検討会」が検討してきたもので、「森林の除染の方法」として、落葉落枝及び枝葉の除去、間伐・皆伐を提示し、「森林の除染の在り方」として、住居等近隣の森林（エリアA）、利用者や作業者が日常的に立ち入る森林（エリアB：ほだ場など、キャンプ場など）、エリアA、B以外の森林（エリアC）の大きく3つに区分して、解説している。

茨造協の「グリーン除染アドバイザー事業」

茨造協の「グリーン除染アドバイザー事業」検討組織は、学識経験者、樹木医、植栽基盤診断士、街路樹剪定士、技術委員会、環境委員会等で構成し、(1) 実験地の確保、(2) 線量の測定、(3) 除染法方法の検討（①常緑樹の枝葉の更新、②表土の剥離、③枝葉の剪定、④芝の除去）、(4) 廃棄物の処理方法、(5) 発注者における国庫補助制度の活用、(6) その他の検討を行うこととした。

また、「グリーン除染アドバイザー事業」について、環境委員会の所掌とすることを決め、7月4日の委員会では、「公園・学校等における除染等の作業ガイドライン（仮称）」について検討するとともに、グリーン除染検討委員会の構成メンバーを決定。今後の取り組みについてのスケジュールや、予算などを審議した。

その後、グリーン除染アドバイザー事業検討委員会

公園・学校等における除染等の作業ガイドライン

目次

- I 基本的な考え方
 - 1 本ガイドラインの位置づけ
 - 2 除染等の処置に当たっての考え方
- II 草木等の除染等の措置
 - 1 準備
 - (1) 作業等に伴う公衆の被ばくの低減のための措置
 - (2) 用具類
 - 2 事前測定
 - (1) 測定点の決定
 - (2) 測定の方法
 - 3 除染方法
 - (1) 校庭や園庭、公園の土壌の汚染
 - (2) 芝地の除染
 - (3) 街路樹など生活圏の樹木の除染
 - (4) 森林の除染
 - 4 事後測定と記録
 - (1) 除染作業に係る経費の算定基準
(モデル事例)
 - (2) 市町村における補助制度について
 - (3) 今後の営業活動等について
 - (4) その他
提言
・放射能汚染を低減するための緑地緩衝帯や生垣の活用

を8月8日に開催し、水庭千鶴子氏を座長に選出。副座長に宮嶋敬夫氏、水庭博氏を選出した。

合わせて、県内・県外の除染関係事例調査として、①土浦市民地除染、②土浦市公園除染、③つくば市小学校校庭除染、④常総市公園除染、⑤取手市公園除染、⑥千葉県学校除染、⑦栃木県県立公園除染についての情報共有を行った。

そのほか、検討会では、今後のスケジュールなどの役割分担を審議し、北茨城市と土浦市、つくば市、取手市での現地調査を実施、合わせて、検討会議を重ね、中間とりまとめを行い、その結果を印刷・製本し、配布することとした。

こうして、10月「公園・学校等における除染等の作業ガイドライン（案）」を作成した。

この「公園・学校等における除染等の作業ガイドライン」（案）は、「基本的な考え方」と「草木等の除染等の措置」、経費算定や補助制度などの「その他」の3つの柱で構成されており、今後、時機を勘案し、公表し、具体的な取り組みを進めていくこととしている。

茨造協から震災対応について発表

平成 24 年度「関東四県公園緑地連絡協議会」を開催



協議会のようす

平成 24 年度「関東四県公園緑地連絡協議会」は茨城県が開催県となり、9月21日、水戸京成ホテルで開催し、各県から約40人が参加した。

協議会は、栃木県、群馬県、埼玉県との4つの造園建設業協会が持ち回りで開催し、今年では茨城県で実施した。開催に伴い、弘道館などを視察した。

会議では、各県参加者の自己紹介の後、造園建設業の社会的役割の確認や新事業創出における研究発表など、各県がそれぞれ課題として取り組んできた研究事

例の発表や、造園建設業の将来についての議論が交わされた。

茨造協からは、東日本大震災による被災及び協会の対応について発表し、そのほか、埼玉県から「みどりの広場」の施工事例、群馬県から一般社団法人移行に伴う公益支出計画等、栃木県からは放射性物質除染等業務への対応についての報告が行われた。

また、協議会後は、会場を移しての懇親会が開かれ、さらなる意見交換を重ねた。



視察および懇親会のようす。会議が始まる前の視察では、弘道館等を訪れ、震災被害状況等の説明が行われた

平成 24 年度 秋季都市緑化祭 開催

花や緑に囲まれた潤いのある快適な生活環境へ



ご当地アイドルによるコンサートのようす



水戸太鼓の演奏

「花と緑の祭典（フェスティバル）」、平成 24 年度秋季都市緑化祭が平成 24 年 10 月 1 日から 10 月 31 日の「都市緑化月間」に合わせ、洞峰公園（9/29）、偕楽園公園（9/30）、大子広域公園（10/7）、県西総合公園（10/7）、港公園（10/7）、笠間芸術の森公園（10/20）、砂沼広域公園（10/21）、国営ひたち海浜公園（10/21）、鹿島灘海浜公園（10/27）で、茨城県、市町村、国土交通省国営ひたち海浜公園事務所、筑西広域市町村圏事務組合、筑波都市整備㈱の主催、茨造協等の協賛で実施された。

緑化祭は、花や緑に囲まれた潤いのある快適な生活環境づくりを進めるには、県民の積極的な参画が不可欠であり、都市緑化の大切さを楽しみながら理解していただ

るよう春と秋に開催しているもの。

会場では、花と緑のまちづくりのPRをはじめ、植木市・花の市、緑化相談、ガーデニング教室、生垣づくり体験、花の写真展、こけ玉づくり、インテリアグリーン教室、竹細工、鉛筆づくり、鉢花体験、球根のつかみどり、球根・花鉢・肥料・風船等の無料配布、金魚すくい・水ヨーヨー、みんなの花壇づくり、チャレンジガーデニングなどのイベントを開催。

そのほか、偕楽園公園では、偕楽園開園 170 年記念事業、水戸市環境フェスタ、水戸の萩まつり、千波湖ワンデイパーティを同時開催。国営ひたち海浜公園は、オータムフェスティバル、ボランティア祭と同時開催。「都市緑化検定」「海浜公園検定」なども行われた。

開催会場は、花苗の無料配布などが大賑わい。恒例のみんなの花壇づくりやチャレンジガーデニングなど、体験参加イベントも好評で、多くの参加者で賑わった。



生垣づくり体験のようす



自然木を使った鉛筆づくりのようす



こけ玉づくりや竹細工
などのクラフトも年齢
を問わず人気だった

各種配布コーナーは大盛況



チャレンジガーデニングでは、
出来上がった“ガーデン”と
参加者で記念撮影



一般社団化初の総会 川上会長を再選

一般社団法人 茨城県造園建設業協会 設立総会を開催



一般社団法人設立総会であいさつする川上一夫会長（5月29日、茨城県建設技術研修センター）

茨造協は5月29日、茨城県水戸市青柳町の茨城県建設技術研修センターで、平成24年度一般社団法人茨城県造園建設業協会設立総会を開催した。

人茨城県造園建設業協会設立総会を開催します」と、開会の辞を述べ、次いで、川上一夫会長があいさつ。

「本日、一般社団法人茨城県造園建設業協会の設立

総会は、飛田賢一副会長が、「これより一般社団法人

総会が開催できますことは、皆さまのご協力の賜物で



飛田賢一副会長



川上一夫会長



小林政弘茨城県土木部都市局公園街路課長



総会議事に先立って、川上会長から功労者4氏に表彰状の授与を行った



受賞者を代表して謝辞を述べる長谷川繁氏

す。心より感謝申し上げます。会員の皆様方には、日頃より積極的にご支援、ご協力をいただき、重ねて御礼を申し上げます。ここで、一般社団法人への移行にあたっての経過をご紹介させていただきます。事務局、総務委員会、理事会で素案を作成、審議を重ね、茨城県に提出。平成24年3月に茨城県から認可を頂戴いたしました。そして、4月1日に登記の運びとなり、「一般社団法人茨城県造園建設業協会」が誕生いたしました。こうした喜ばしいご報告とともに、昨年、3月11日は東日本大震災が発生し、県内の公園の多くが多大な被害を被りました。しかし、茨城県当局の速やかな対応により、本年2月には偕楽園が全面開園となりました。我々造園協会も、復旧・復興に積極的な協力を行い、そのほか、被災地への義捐金、偕楽園復旧における募金活動にも協力して参りました。さらに、

大地震によって福島の原子力発電所事故が発生しました。これに対して、造園協会は、「グリーン除染アドバイザー事業」を立ち上げ、茨城県の皆様に安全な環境を確保すべく活動を。開始したところです。本日の総会では、こうした事業についての審議に先立ち、功労者の表彰を行います。多年にわたりご活躍の受賞者の方々の功績を称えらるとともにお祝い申し上げます。最後に、今後の協会活動にあたっては、従来の社団法人の輝かしい実績を引き継ぎ、それに恥じないよう誠心誠意努力して参ります。県内の緑化団体で、唯一の法人化された組織として誇りを胸に、今後、茨城県民の皆様への奉仕と貢献を第一に事業を展開していく次第です。会員の皆様には、今後の協会、業界の発展のためにのお役にご協力を賜りますようお願いいたします」と述べた。

平成 24 年度 事業計画

1. 基本方針

我が国の経済は、輸出の増加などを背景として持ち直しの動きがみられるものの未だ本格的な回復には至っておらず、デフレや円高の影響、厳しい雇用情勢など負の要因が続いています。

また、世界に例をみない急激な少子高齢化のもとで、国内需要や労働力人口の減少が経済に与える影響が懸念されています。

昨年3月に発生した東日本大震災は、未曾有の巨大地震と大津波などにより、茨城県内でも死者行方不明者 25 名、一部損壊を含めた住宅被害は 13 万棟以上に及ぶ甚大な被害が生じました。

当協会は、巨大地震発生後、停電・断水・電話の不通・ガソリン不足等の厳しい状況の中、茨城県との災害協定に基づき、被災地の普及支援を実施いたしました。

また、この復旧支援を迅速かつ確実のものとするため、当協会の構造改善委員会では、「災害時における緊急連絡体系」を確立いたしました。

さらに、総務委員会を中心として検討を進めていた一般社団法人化への以降認可につきましても、本年3月に茨城県から「認可証」を頂き、4月1日付けで登記も完了し、一般社団法人茨城県造園建設業協会が誕生いたしました。

当協会は、一般社団法人へと移行しましたが、地域社会への緑化推進を行う県内唯一の公益事業を実施する団体として、大きく期待されている法人との認識に立ち、緑化を通じた社会福祉への積極的な関与を図り、造園建設業界の経営基盤の強化について、さらなる推進を行う必要があります。

平成 24 年度は、前年度に引き続き、緑化事業の充実及び緑化に関する思想の普及・啓蒙を推進するため、下記の事業を実施することとします。

記

- (1) 緑化啓発事業の積極的な展開
- (2) 会員の社会的基盤の確立
- (3) 会員への研修事業の充実
- (4) ボランティア活動の推進
- (5) 災害時における応援協力体制の確立

2. 事業計画

(1) 緑化事業の推進

賀詞交歓会を開催し、関連団体及び関係者との親交を深め、緑化推進を図ります。

(2) 都市緑化の推進に寄与するため協力及び協賛

①春季及び秋季における都市緑化祭に積極的に協力し、市民に緑の愛護及び緑の環境づくりへの理解を深め、緑化意識の高揚に努めます。

②建設フェスタ、環境美化コンクール等への催事に参画及び協賛し、都市緑化の推進に寄与してまいります。

その後、来賓を代表して、小林政弘茨城県土木部都市局公園街路課長があいさつ。「一般社団法人の設立をお祝い申し上げますとともに、川上会長をはじめ、皆さまには、日頃から県勢の発展にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。昨年は、東日本大震災により、大きな被害を受けるとともに、福島原子力発電所の事故により、県民生活や産業活動が深刻な影響を受けるなど、大変な事態となりました。こうした中、茨城県造園建設業協会におかれましては、復旧・復興に当たり多大な協力をいただき、重ねて感謝申し上げます次第です。お陰様で道路などの基幹施設は概ね復旧し、特

に偕楽園については、好文亭を含め改めて復旧され、梅祭りも無事開催することができ、県内外から多くの来場者を迎えることができました。しかし、原子力発電所の事故により、観光地や農林水産業は依然大きな影響を受けており、景気の低迷と合わせ、大変厳しい状況が続いております。これからが県勢を再び発展の軌道に乗せる重要な時期になると思っています。件としては、雇用対策や行政改革に取り組みながら、県民が安全・安心で、快適に暮らせる生活大県づくりに取り組み、特に所管である都市づくりにおいては、公園緑地の整備を進めていくことが、きわめて重要であり、

(3) 経営の近代化の促進と技術水準の向上を図るための講習会及び研修会の実施

①庭園作成・剪定技術講習会

②CPDに関する講習会

(4) 若手造園職の技術・技能の向上

茨城県造園技能士会に協力し、技能五輪全国大会等、造園職員の育成及び造園職の技術・技能の向上を図ってまいります。

(5) 造園工事の受注拡大の推進

公共工事における造園工事については、専門工事業者への発注を関係機関に要望してまいります。

あわせて、地元造園建設業者の育成及び発注促進の要望活動を実施してまいります。

(6) 災害時における応援協力内容の確立及び連絡網の更新

平成20年10月30日に茨城県と締結した災害協定に基づく「県営都市公園の緊急対策業務」の応援協力の実行を確保するため、実行的な応援内容の検討や前年度作成した応援協力連絡網を更新し、会員に配布します。

(7) 福利厚生事業の実施

会員相互の親睦と健康増進を図るため、ソフトボール大会を実施します。

(8) 関係団体との連携・協調の拡大

(一社)日本造園建設業協会、茨城県建設産業団体連合会、茨城県日中友好協会、建設業労働災害防止協会茨城県支部、茨城県林業改良普及協会、茨城県職業能力開発協会、いばらき建設技術研究会、(公財)公園財団、茨城県魅力ある建設事業推進連絡会議、漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会、(社)茨城県緑化推進機構、大好きいばらき県民会議、茨城県造園技能検定協議会等との連携を密にして、協調を図ってまいります。

(9) 他県造園協会との交流及び情報交換

関東甲信造園建設業協会協議会(1都8県)及び関東四県公園緑地連絡協議会に参加し、他県会員との交流を図るとともに、情報を共有し、協会のさらなる向上を図ってまいります。

なお、今年度は、関東四県公園緑地連絡協議会の当番県として、適切な開催を行います。

(10) 広報活動の実施

①協会広報誌「造園いばらき」の内容の充実を図り、当協会のPRに努めます。

②ホームページについては、常に最新情報を提供し、適時・適切に造園建設業のPRを図ります。

(11) 社会還元事業(ボランティア活動)の実施

社会福祉施設において樹木剪定等のボランティア活動を昨年度に引き続き実施します。

(今年度：県西支部管内)

(12) グリーン除染アドバイザー(仮称)事業の実施

福島第一原発事故の影響により汚染された放射能を都市公園や街路樹等から効率的、効果的に除染する方法の検討を実施します。

(13) 永年勤続優良従業員の表彰

他の模範となる勤続20年以上の優良従業員に対して、総会時に表彰を実施し、賞状及び記念品を授与することとします。

震災の教訓を活かした防災機能の強化や高齢者・弱者に配慮した施設整備などを積極的に進め、都市公園が県民の方々の触れ合いの場となるよう一層努力していきたい。このためには皆様のご協力が不可欠であり、さらなるご支援、ご協力をいただきたい」と祝辞を述べた。

その後、功労者表彰、感謝状の贈呈が行われ、今年度は、高口均氏(昭和造園土木(株))、竹林茂氏(株飯塚農園土木)、長谷川繁氏(株坂田園芸)の3氏が功労者表彰、池田会計事務所が感謝状を受賞。川上会長が表彰状と記念品を手渡し、受賞者を代表して、長谷

川繁氏が謝辞を述べた。

総会は、川上会長を議長に、1.平成23年度事業報告について、2.平成23年度収支決算報告について(監査報告)、3.平成24年度事業計画(案)について、4.平成24年度収支予算(案)について、5.総会議決事項の委任について、6.役員再任についての6議案を審議、承認。会員の入退会についての報告を行い、理事互選で、会長に川上一夫氏、副会長に飛田賢一氏、橋本純一氏、小松崎裕敏氏、山口喜弘氏を選任。橋本純一副会長の閉会の辞で終了した。

第21回 茨造協「ソフトボール大会」を開催

会員の親睦を深めるため毎年実施している茨造協「ソフトボール大会」が8月31日、水戸市市民球場で行われた。

今回は、第21回目の大会となり、県北3チーム、県南2チーム、鹿行2チーム、県西1チームの合わせて8チームが参加して、トーナメント形式で試合を行った。

開会式は、田中資康事業委員会副委員長の進行で行われ、橋本純一副会長の開会の言葉に次いで、川上一夫会長があいさつ。昨年の優勝チームである県北Aチームから優勝カップの返還が行われ、競技ルールの説明が永井剛人氏によって行われた。

各試合とも、力が入った投打で熱戦が繰り広げられ、この結果、昨年に続き、県北Aチームが3試合を勝ち抜いて優勝。県南Bチームが2位、鹿行Aチーム

が3位となった。

閉会式は、柴崎茂雄事業委員会副委員長の進行で行われ、庄司憲生事業委員長の成績発表の後、表彰と総評が行われ、川上会長からトロフィーが手渡されるなど、参加者の健闘を称え合い、小松崎裕敏副会長の閉会のあいさつで散会。恵まれた天候のもと、会員の親睦を深めるまたとない機会となった。



試合のようす (上)
優勝した県北Aチーム (右) (右下)
開会式のようす (左下)



編集後記 “絵になる風景” を守り、創造する “造園”

茨城県は、「いばらきフィルムコミッション」を平成14年10月に設立し、県内における撮影相談の統一的窓口となり、ロケの誘致を行うなど、茨城を舞台に、茨城を題材に、これまで「下妻物語」出演：深田恭子、土屋アンナ他、「桜田門外ノ変」出演：大沢たかお、長谷川京子、伊武雅刀、北大路欣也他といった映画をはじめ、「看取りの医者」(TBS) 主演：大竹しのぶ、貫地谷しほり、吹越満、遠藤久美子他などのテレビドラマのロケ地になっている。

そして、最近では、水戸市の北西部に位置し、大小5つの池と清流、さらに自然林からなる七ッ洞公園で、平成23年の4月から5月まで、撮影を行ったのが、映画「テルマエ・ロマエ」だ。出演は、阿部寛、上戸彩、市村正親、北村一輝、宍戸開他で、2012年4月28日より全国東宝系にて公開された。

このローマの公衆浴場から21世紀の日本の銭湯にタイムスリップし、以後、古代ローマと現代日本を何度も往復する主人公(阿部)と、日本に出現するたびに接触することになる温泉宿の娘(上戸)らが繰り広げる“時空を超えた入浴スペクタクル”映画は、全国304スクリーンで公開され、2012年9月3日までの観客動員は469万人、興行収入は59億4000万円を記録。映画は、イタリアでも1,000人のエキストラによる撮影が行われ、イタリア全土50館で上映される。

このように、茨城が舞台となった作品が脚光を浴びることは、親近感も重なりとても晴れがましく、出演者をはじめ、県外の多くの関係者が茨城の地を訪れていただくことも、とても嬉しいことである。

茨城は、映像制作会社が集中する東京から近距離にありながら、変化に富んだ自然など、多様なシーンの撮影に対応できるロケ適地を数多く有する素晴らしい環境がある。また、土浦市のこもれび公園、坂東市の逆井城跡公園、那珂総合公園など、多くの素敵な公園があることも、ロケ適地の大きなポイントだ。七ッ洞公園は英国式庭園だが、ローマを舞台としたロケ地に使われた。かつて、イギリスはローマ軍に支配されており、七ッ洞公園にもある装飾建築物「フォリー」も、そもそもの起源はローマにあった。身近な公園から、そんな世界の歴史を学ぶこともできるのだ。

ロケ適地となる“絵になる風景”を守り、創造するのは、“造園”の仕事の1つだ。それ故に茨城が舞台となった作品に親近感を感じるのかもしれない。これからもそうした空間を守り、創造するために、微力を尽くせたらと思っている。

平成21年度より指定管理者へ

(心より皆様のお越しをお待ちしております。)

茨城県 奥久慈憩いの森 (21年度～ 再指定)



風のササ道と
お手植えサクラ



森林学習館



※平成18～20年度 奥久慈憩いの森 モリモリフェスタの様様

奥久慈憩いの森 管理事務所 大子町大字高柴4164-3 電話 0295-76-0002
<http://www5.ocn.ne.jp/~ikoimori> E-mail ikoinomori@cello.ocn.ne.jp

茨城県 大洗公園 (21年度～ 指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 飛田賢一 副理事長 川上一夫 庄司憲生
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@honey.ocn.ne.jp

一般社団法人 茨城県造園建設業協会 会員名簿

<県北支部>			支部長 中庭 隆夫		
(有)会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067	(有)藤和造園土木	神栖市矢田部 3332	0479-48-0468
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334	(株)富山園建設	鹿嶋市大船津 2223	0299-82-0516
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468	常陸緑化土木(株)	鹿嶋市大字須賀 442	0299-82-4128
(株)植幸	水戸市栗崎町 1682	029-240-5008	日比谷殖産(株)	鹿嶋市武井釜 793-1	0299-69-1762
(株)植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766	(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵 233-5	0291-39-6088
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013	山中造園土木(株)	神栖市筒井 1373-1	0299-92-0251
(有)エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322	豊造園(株)	神栖市筒井 1213	0299-92-2566
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021	(株)和鹿松園建設	神栖市太田 456-15	0479-46-0033
(株)神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246	<県南支部>		
(株)嶋志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052	支部長 宮本 和雄		
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松 1033-1	029-282-8855	(有)荒井緑化土木	つくば市篠崎 231-1	029-864-0825
興和緑地建設(株)	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187	(株)飯塚農園土木	つくば市上里 390	029-847-0662
(株)小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733	(株)市川造園建設	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
(株)小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587	茨城県南造園土木(業)	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
(有)小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193	(株)茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
山水造園建設(株)	小美玉市小岩戸 334	0299-48-3030	(株)浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756	オガ建設(株)	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879	(株)オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
(株)松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210	(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
昭和造園土木(株)	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104	(株)川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
(有)植心園	那珂市本米崎 2702	029-298-1498	菊地植木建設(株)	取手市桑原 1104	0297-73-3241
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700	(株)小久保造園土木	つくば市小田 2830	029-867-3399
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910	(有)古平園	つくば市蓮沼 10	029-864-0777
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233	(株)坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
(有)成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238	佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻 750	029-836-0225
(株)石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404	(株)芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
(株)千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575	スズキ造園土木(株)	つくば市寺具 1011-1	029-869-0500
(株)大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615	第一造園土木(株)	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001	大成造園土木(株)	土浦市西並木 3600	029-822-2311
(株)高砂造園	水戸市堀町 2303	029-251-9157	(株)千代田	かすみがうら市横堀 287	0299-59-4068
(有)原原緑地土木	水戸市飯島町 554	029-251-5081	つくば都市緑化(株)	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388	土浦造園(株)	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
(株)田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027	遠野緑地建設(株)	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
(株)タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128	常盤造園建設(株)	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
常磐造園(株)	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081	(株)トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662	(株)直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
(株)中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291	(株)野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
(株)日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840	橋本造園土木(株)	つくば市大角豆 2012-36	029-851-2547
(株)沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123	ヒタ子緑化(株)	つくばみらい市筒戸 103	0297-52-3251
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388	不二造園土木(株)	土浦市佐野子 655	029-821-5438
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)	(有)モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
飛竜造園(株)	那珂市堤 302	029-298-7945	吉岡緑地(株)	龍ヶ崎市田町 3026-6	0297-64-1121
(株)水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228	吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754	緑化植産(株)	つくば市若栗 913	029-876-0606
水戸緑地建設(株)	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700	(株)若倉	つくば市島名 652-1	029-847-7397
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787	<県西支部>		
(有)望月造園	東茨城郡茨城町駒場 1802	029-292-2752	支部長 山口 喜弘		
(有)山喜園	高萩市下手綱 1485	0293-23-6935	(有)アイタ	下妻市半谷 430-42	0296-44-5296
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712	(有)飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
緑地企画(株)	水戸市青柳町 3657-421	029-302-4770	(株)岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
(株)和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306	(株)川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
<鹿行支部>			(有)小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
安藤造園(株)	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059	(株)下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
(株)大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695	常緑工業(株)	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
大塚造園建設(株)	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530	(株)成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
大根造園土木	神栖市矢田部 3272	0479-48-3678	(株)関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111	塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川 1707	0479-46-0044	つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中 1992-1	0299-82-2045	中嶋産業(株)	結城市小田林 1424	0296-32-8282(代)
(株)水郷園建設	行方市四鹿 207-1	0299-73-2006	(有)中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
(株)辻田造園建設	鹿嶋市下埜 886-3	0299-82-9097	(有)中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
			山口造園(株)	筑西市倉持 629	0296-52-2350
			(株)ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005